

父 シャンハイボビー
牡 鹿毛 2025年5月8日生まれ コスモヴェューファーム



*シャンハイボビー
Shanghai Bobby (USA)
青鹿毛 2010年

チョコレートバインの25
牡 鹿毛 2025.5.8

チョコレートバイン
鹿毛 2011年

ハーランズ ホリデイ Harlan's Holiday (USA) 鹿毛 1999年	ハーラン Harlan	Storm Cat Country Romance
スティーリン Steelin' (USA) 黒鹿毛 2004年	クリスマス イン エイケン Christmas in Aiken	Affirmed Dowager
ディーブインパクト 鹿毛 2002年	オリエンテイト Orientate	Mt.Livermore Dream Team
*シャンクシー Shaanxi (USA) 栗毛 1992年	スティール バンド Steel Band	Carson City *ウェディングバンド
	*サンデーサイレンス Sunday Silence	Halo Wishing Well
	*ウインドインハーヘア Wind In Her Hair	Alzao Burghclere
	ジルザル Zilzal	Nureyev French Charmer
	リッチ アンド ライアタス Rich and Riotous	*エンペリー Carnauba

Halo 4D×5S

母 系

母チョコレートバイン(11 ディープインパクト) 2勝, エルフィン S-OP 3着。本馬は第6仔。産駒
レイトカンセイオー(19 牡 鹿 *ハービンジャー) 3勝, H T B賞(芝1800m)
アイガーリー(23 牡 鹿 *モズアスコット) 1勝, デイリー杯 2歳 S-G2 3着, ⑧
祖母 *シャンクシー Shaanxi(92 Zilzal) 米国産, 仏 5勝, アスタルテ賞-G2, 同 2着, ロンボワン賞-G2, 同 2着, Prix La Camargo-L, Prix Saraca-L, ムーランド ロンシャン賞-G1 2着, グロッド賞-G3 2着, 仏1000ギニー-G1 3着, ジャック ル マロワ賞-G1 3着(2回), フォレ賞-G1 3着。産駒
オリービン(牡 ダイワメジャー) 5勝, ポートアイランド S-L(2回), 心斎橋 S, アーリントン C-G3 2着, 米子 S-L 2着, 京王杯 2歳 S-G2 3着, 阪急杯-G3 3着, 朱鷺 S-OP 3着, N H Kマイル C-G1 4着, ニュージーランド T-G2 4着, スワン S-G2 5着, 中京記念-G3 5着
マイノチカラ(牝 *サンデーサイレンス) 東海(公) 1勝, 中央 2勝, 仲秋特別。産駒
ルブリュフォール(騊 ロードカナロア) 5勝, 朱鷺 S-L, 斑鳩 S, スワン S-G2 3着, 信越 S-L 3着, 安土城 S-L 3着
ピクシーダスト(牝 *サンデーサイレンス) 5勝, うずしお S。産駒
ナンヨーアミーコ(騊 *ハービンジャー) 4勝, 房総特別
ラヴドシャンクシー(牝 *ファルブラヴ) 4勝, 雄国沼特別
フサイチイチロー(牡 *サンデーサイレンス) 3勝, 奥尻特別, 南関東(公) 1勝
アグネスヒット(牡 メジロライアン) 北海道(公) 4勝, 中央 2勝, 手稲山特別, 東海② 1勝
ハングリージャック(牡 フジキセキ) 4勝
シャトヤンシー(牝 マンハッタンカフェ) 2勝
曾祖母リッチ アンド ライアタス Rich and Riotous(78 *エンペリー) 仏 1勝。クレーマー Kraemer(Bay Meadows Oaks-L)の母, ウクバ Ougba(ジャージー S-G3, ロッキンジ S-G1 2着)の曾祖母



母の父

ディーブインパクト
早来産、年度代表馬2回、12勝、三冠、ジャパンC-G1(2400m)。主な産駒 コントレイル(ジャパンC-G1)。母の父としてマスカレードボール(天皇賞・秋-G1)、キセキ(菊花賞-G1)、ジェラルディーナ(エリザベス女王杯-G1)、ブレイディヴェーグ(エリザベス女王杯-G1)、ドルチェモア(朝日杯フューチュリティS-G1)、プロウアウト(ファーストレイディS-G1)、ライトウォーリア(川崎記念-JPN1)、ナルカミ(ジャパンダートクラシック-JPN1)を出す

CHECK POINT

母を繁殖牝馬セリで購入し、お腹の中に入っていたのが本馬です。母を買った後も産駒は活躍していますが、配合相手がモズアスコットからのシャンハイボビーって……絶対お腹の中の仔から〇〇馬を出させない気満々でしょ(笑)。ところが！本馬は思ったより良い馬なんです。意図に反してこういう仔が出るのも、この世界の面白いところですね。遅生まれもあって、そこまで見栄えはしませんが、歩きに推進力があって前進気勢も強いので、少し抑えながら歩かせています。短距離馬かもしれませんが、スピードはあると思います。

